

この資料は、信用保証に関する情報を皆様と共有するために、四半期ごとに取りまとめて提供します。

適宜ご利用いただくとともに、様々なご意見をお寄せくださるようお願いいたします。

第1四半期概況

平成26年 7月30日

秋田県信用保証協会

1 保証概況（平成26年6月末現在）

【期保証概況】

（単位：百万円、%）

支所名	保証利用 企業数	保証承諾		保証債務残高		事故報告残高		代位弁済	
		金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
秋 田	5,129	6,330	109.9	95,381	97.2	679	75.2	613	231.8
大 館	1,972	1,584	101.9	35,630	91.2	623	81.0	86	13.0
能 代	1,330	910	84.5	20,529	94.4	510	272.7	6	17.1
本 荘	1,519	1,013	56.8	24,585	92.2	488	246.0	13	56.9
大 曲	1,842	1,270	68.9	31,961	91.9	332	76.7	201	98.3
横手湯沢	2,391	2,171	83.2	41,186	93.4	356	213.1	24	21.6
合 計	14,183	13,278	90.8	249,272	94.2	2,988	112.4	944	72.4

H25.6月末	14,194	14,624	112.6	264,515	94.3	2,657	81.6	1,303	118.8
H24.6月末	14,101	12,991	27.5	280,627	96.2	3,257	105.1	1,097	82.9
H23.6月末	14,038	47,310	287.4	291,760	113.6	3,098	74.8	1,323	144.0

【業種別状況】

（単位：百万円、%）

業種名	保証利用 企業数	保証承諾		保証債務残高		事故報告残高		代位弁済	
		金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比	金額	前年比
製 造 業	2,000	1,456	61.3	43,919	90.9	563	181.8	25	6.0
建 設 業	3,479	3,447	72.9	59,862	93.5	595	87.1	242	367.5
卸 売 業	934	1,731	109.8	26,691	93.7	215	48.7	147	82.0
小 売 業	3,967	2,366	108.6	45,792	95.0	778	187.8	413	92.9
サービス業	2,507	1,935	110.5	41,151	95.1	371	88.0	34	26.6
そ の 他	1,296	2,343	116.5	31,858	98.9	465	120.6	83	124.5
合 計	14,183	13,278	90.8	249,272	94.2	2,988	112.4	944	72.4

1. 1 保証承諾

- 第1四半期の保証承諾は、前年比90.8%と低調に推移した。
- 特にセーフティネット保証が、対象業種の縮小（727業種 ⇒ 157業種）したことに伴い前年比13.5%の8億90百万円に止まった。
- 制度別では、これまで利用の最も多かった県緊急保証制度（6月末をもって制度終了）の利用が前年比30.5%と大幅に減少している。

(1) 業種別

- 保証残高に占める割合の最も高い建設業が前年比72.9%、第3位の製造業が同61.3%と大幅に減少している一方、卸・小売・サービス業は前年比を10%程度上回っている。

(2) 資金使途別

- 運転資金は前年比86.2%と大幅に落ち込んでいるが、設備資金については再生可能エネルギー関連大型設備の他、店舗改装、機械購入、車両更新など10百万円内外の設備需要が見られ、前年比104.3%と昨年以降堅調に推移している。

1. 2 事故報告残高

- 事故報告残高は、25年3月以降30億円以内で推移してきたが、6月末では前年比112.4%の29億88百万円と増加傾向となっている。
- 業種別では小売業（前年比187.8%）、製造業（同181.8%）の大幅増加に増加し、卸売業（同48.7%）、建設業（同87.1%）、サービス業（88.0%）と減少している。

* 「事故報告」は、被保証人、連帯保証人に次の事由が発生した場合に、発生日から2週間以内に金融機関から報告を受ける。被保証人等の現況調査・交渉、今後見込等を含む。未報告は代位弁済不可。

事由：不渡り発生（第1回）、履行期限後2ヶ月経過、分割払いで2回以上の遅れ、休廃業等により債務履行困難、担保の差押え、取引先倒産による不履行予想、債務者・保証人死亡、火災・事故等罹災 等

1. 3 代位弁済

- 県内企業倒産は小康状態を保っており、代位弁済も前年比72.4%の9億44百万円に止まっている。
- 業種別では、建設業が前年比では367.5%と突出しているが、前年同期が66百万円と異常に少なかったことによるもので、金額ベースでは小売業の6割以下であり、建設業の倒産が激増しているものではない。
- 従来から業績が低迷していた企業が原材料の高騰等の影響を受け、行き詰まりが表面化するケースが増えてきている。

【条件変更(返済緩和)取扱状況】

(単位：百万円、%)

	平成26年度				平成25年度			
	決定金額	前年比	構成比	対残高比	決定金額	前年比	構成比	対残高比
製造業	2,052	85.3	32.5	4.7	2,405	119.0	33.5	4.6
建設業	840	79.3	13.3	1.4	1,059	78.8	14.7	1.6
卸売業	381	56.7	6.0	1.4	672	249.7	9.4	2.2
小売業	1,338	69.8	21.2	2.9	1,917	195.8	26.7	3.7
サービス業	961	151.2	15.2	2.3	636	69.3	8.8	1.4
その他	746	151.2	11.8	2.3	493	95.2	6.9	1.5
合計	6,318	88.0	100.0	2.5	7,182	118.8	100.0	2.6

※対残高比＝決定額÷保証債務残高

1. 4 条件変更(返済緩和)

- 返済緩和の取扱は、前年比88.0%と半期振りに減少した。
- 業種別では卸・小売業、建設業、製造業が減少しているが、サービス業は前年比151.2%と大幅に増加している。

2 県内金融機関の貸出残高の動向(県内金融経済概況(日銀秋田支店)から抜粋)

- 法人向けが横ばい圏内で推移する中で、地公体向けが高めの伸びを続けているほか、個人向けも増加していることから、貸出全体では前年を上回って推移している。

3 信用保証業務をめぐる動き

3. 1 県緊急経済対策枠が6月末で取扱終了

平成21年1月制度創設以来、2,655億78百万円の利用があった「県緊急経済対策枠」が6月末で取扱終了となりました。

3. 2 県保証制度の保証料補給の変更

平成26年7月から県保証制度の保証料補給が年0.05%~0.80%から年0.05%~年0.30%に変更となりました。

当協会の保証料割引率も年0.10%から年0.05%に変更いたします。

本件に関するお問い合わせ先

秋田県信用保証協会 経営支援部 木村

TEL 018-863-9011

FAX 018-863-9188